

令和6年度
事業計画 及び 予算書

令和6年度 事業計画

1. 方針

吟剣詩舞道は礼と節をその心とし、日々、芸道の研鑽と人格の陶冶に努め、人々が漢詩や和歌を中心とした詩歌の奥深い世界を理解し、詠い、舞う日本の伝統芸道である。

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた斯界を活性化していくために適切なソーシャルディスタンスを保ちつつ、大会やコンクール、講習会などの各種行事を安全に進められるよう努める。

こうした厳しい状況であるからこそ、次世代への投資である、吟詠・剣詩舞スーパーチームを始めとした幼少青年の育成は重要であり、若い世代の活躍により吟剣詩舞を知らない層への訴求効果があるものとする。また、これまで吟剣詩舞界を支えてきた年齢層の方々の活躍の場を作り、活動のモチベーションを維持していくことも必要である。この2点は車の両輪であり、吟剣詩舞道が日本の伝統文化として続いていくために必要不可欠であるとする。

またユーチューブなどのソーシャルネットを活用し吟剣詩舞の広報を積極的に展開していき、斯界の振興に寄与することとしたい。外部識者の委員会を開催し、新しい視点から当会の事業を活性化することを模索していきたい。

大会やコンクール決勝大会、講習会や各種会議などの予算管理を厳格に行い、事業の優位性を見極めながら実施について慎重に議論を進める。

また当会の財政基盤を安定化するため、会報の内容の充実を図り、拡販、教本等の物販に努めるとともに法令、定款、規程を順守し、公財の財源基盤の充実を図り、あわせてゼロベースで経費削減を行い健全運営に努める。

2. 事業計画

(1) 一般事業 (3, 300, 000円)

① 協力援助事業 (事業費 3, 300, 000円)

青少年育成に対する協力及び援助。

- a. 全国高等学校総合文化祭・吟詠剣詩舞部門発表会に対する協力援助 (岐阜県)
- b. 青少年への吟剣詩舞育成推進のための協力援助

(2) 普及事業 (230, 000円)

① 広報活動事業 (事業費 230, 000円)

吟剣詩舞の周知宣伝のための広報活動

- a. NHKテレビ・ラジオ収録への協力

期 間 : 令和6年4月～令和7年3月

媒 体 : NHK Eテレ「吟詠放送」、NHK FM「邦楽のひととき」等

目 的 : テレビ・ラジオ番組を通じて全国の吟剣詩舞家への吟剣詩舞の提供、及び一般の方々への吟剣詩舞の周知を図る。

(3) 振興事業 (40, 444, 000円)

① 吟詠教本発行事業 (事業費 1, 169, 000円)

吟詠統一教本 (既刊図書) の作成配布を行う。

② 会報発行事業 (事業費 35, 590, 000円)

吟剣詩舞に関する会報を毎月発行する。

③ 教材頒布事業 (事業費 3, 685, 000円)

吟剣詩舞道吟詠集 (CD) の作成配布および監修指定など、吟剣詩舞に関する教材の製作頒布並びに既刊教材の頒布促進を行う。

(4) 日本財団助成事業

1. 事業名「吟剣詩舞の普及振興のための大会・コンクール・講習会の開催」

目的

吟剣詩舞道は礼と節をその心とし、日々芸道の研鑽と人格の陶冶に努め、詩歌の奥深い世界を理解し詠い舞う日本の伝統芸道である。この吟剣詩舞の芸術的向上に努め、さらなる吟詠、剣舞・詩舞の理解促進を図る。

コロナ禍により減少した愛好者を引き留め、改めて吟剣詩舞道界の士気高揚を目指すことを目的に全国大会を開催したい。今年度の「全国吟剣詩舞道大会」は、会場を岡山県倉敷市に移し、費用を削減しつつ、愛好者にとって魅力ある内容構成を目指す。

次に、業界最大規模である各種全国コンクールでは、開催を通じて吟剣詩舞道家の日々の研鑽の成果を競う場とし、吟剣詩舞道界の発展と普及振興を促進させる。

また2023年度から開始した「少壮吟詠家選考審査会」では、将来の吟界を担う吟詠家の育成、選抜を行っていく。

講習会において、「夏季吟道大学」「剣詩舞道大学」は指導者の育成を、「少壮吟士特別研修会」については、吟界を牽引する者としての、より一層の技術向上と人物陶冶することを目的とする。

(1) 全国吟剣詩舞道大会

目標

吟剣詩舞界最大の催しである「全国吟剣詩舞道大会」では、多くの吟剣詩舞愛好家が全国より集結し、「全国吟詠合吟コンクール」等が行われる。また、来場者に向けてワークショップ等も行いよりよい体験をできる大会を目指す。

事業内容

a. 名称及び開催場所等

名 称：高松宮妃癌研究基金奉賛 第54回全国吟剣詩舞道大会
日 時：令和6年11月10日（日）9時開演～18時終演（予定）
場 所：倉敷市民会館（岡山県倉敷市）
参加人員：1,900人

b. 内 容

- ・大会式典
- ・全国吟詠合吟コンクール
- ・幼少年代表及び地区連協・開催地区推薦吟剣詩舞
- ・全国コンクール優勝者の披露
- ・特別企画構成番組
- ・全国吟詠合吟コンクール入賞団体発表と表彰及び閉会のことば

(2) コンクール

目標

吟詠、剣舞及び詩舞の技術及び芸術的向上の機会として、2024年度は、全国吟詠コンクールと全国剣詩舞コンクールを開催する。各コンクールでは、基本的な技術・表現力を適切に審査し公表することにより技量のレベルアップを図り、全国で活躍できる人材を発掘・育成する。剣詩舞コンクール決勝大会については昨年に引き続き大阪での開催とする。

また、少壮吟詠家選考審査会は、日本吟剣詩舞振興会認定の少壮吟士として吟界を牽引する人物を育成、発掘する場としていきたい。

事業内容

都道府県単位の一次予選を行い、次いでその入賞者による全国8地区単位の二次予選を行う。吟詠コンクールは東京都内において、剣詩舞コンクールは大阪府内において9月にそれぞれ全国大会として決勝大会を行う。運営スタッフは大会役員として、当会役員がボランティアにて行う。

少壮吟詠家選考審査会は、8月の研修会で吟詠と少壮吟士としての振る舞い等についての指導を行い、3月の審査会で少壮吟士としての技量について審査する。

a. 名称及び開催場所

(a) 令和6年度全国吟詠コンクール決勝大会

日 時 : 令和6年9月16日(月・祝) 9時30分開会～18時終了(予定)

場 所 : 日本教育会館(東京都千代田区)

参加者 : 決勝150名

(b) 令和6年度全国剣詩舞コンクール決勝大会

日 時 : 令和6年9月23日(月・祝) 9時30分開会～18時終了(予定)

場 所 : 門真市民文化会館(大阪府門真市)

参加者 : 決勝130名

(c) 少壮吟詠家選考審査会

(1) 少壮吟士準候補研修会

日 時 : 令和6年8月(予定)

場 所 : 勤労青少年水上スポーツセンター(愛知県碧南市)(予定)

参加者 : 17名

(2) 少壮吟詠家選考審査会

日 時 : 令和7年3月(予定)

場 所 : 都内会場

参加者 : 17名

(3) 講習会

目標

指導者の育成を目的として行われる夏季吟道大学・剣詩舞道大学及び、吟界を代表する少壮吟士の実力向上を目的に行われる少壮吟士夏季特別研修会を合宿形式で開催する。参加者の意向を汲み取り、充実した内容での実施を目指す。

事業内容

a. 名称及び開催場所

(a)令和6年度夏季吟道大学

日 時 : 令和6年7月20日(土)～21日(日) (2日間) (予定)

場 所 : 勤労青少年水上スポーツセンター (愛知県碧南市)

参加者 : 50名

(b)令和6年度少壮吟士夏季特別研修会

日 時 : 令和6年8月24日(土)～25日(日) (2日間) (予定)

場 所 : 勤労青少年水上スポーツセンター (愛知県碧南市)

参加者 : 50名

(c)令和6年度剣詩舞道大学

日 時 : 令和7年2月8日(土)～9日(日) (2日間) (予定)

場 所 : 勤労青少年水上スポーツセンター (愛知県碧南市)

参加者 : 50名

(4) 次年度開催準備

目標

事前に会場経費を支払うことにより、翌年度開催の大会やコンクールの円滑な事業推進の一助とする。

事業内容

以下4事業に関する施設予約金の支払い。

- ・第55回全国吟剣詩舞道大会
- ・全国吟詠コンクール決勝大会
- ・全国剣詩舞コンクール決勝大会
- ・少壮吟詠家選考審査会

事業費総額及び助成金等

事業費総額 52,020,000円

助成金 52,020,000円

自己負担分 0円

2. 事業名「吟剣詩舞の普及振興のための調査研究」

目的

近年、吟剣詩舞道界は、高齢化にともなう会員数の減少等、会員獲得がさらに困難な環境の中にあるが、幼少青年への吟剣詩舞普及推進による裾野の拡大、また、吟剣詩舞道界のさらなる技術向上と、諸問題を解決するための事業を実施するものである。

(1) 公式ウェブサイトの開発等インターネットを利用した吟剣詩舞の広報の促進

目標

公式Webサイトや、YouTube、Twitter、Facebook、Instagram等のSNSを通して、コンクールや全国大会の他、研修会の様子など、日々新しい情報を新鮮なうちに発信するほか、地方でのイベント活動など取り上げ、エリアや時間を超えて、吟剣詩舞道に広く親しめるツールとしての役割を担う。

事業内容

- ・吟剣詩舞を一般の方々へ効果的に周知する方策として、SNSを積極的に活用する。
- ・公式YouTubeチャンネルにおいて、今までの映像資料、大会やコンクール、研修会の模様を発信する。
- ・既存の視聴者層の満足度向上のため、また、あらたな視聴者層へ向けて、多角的な目線で、独自の動画を作成する。

(2) 各地区連絡協議会との意見交換会の開催

目標

各地区連絡協議会が置かれている現状を理解するため、各地区との意見交換会を適宜開催する。

事業内容

日にち：令和6年4月～令和7年3月

場所：各地区連協（8か所）北海道、東北、東日本、中部、近畿、中国、四国、九州

参加人数：若干名

(3) 宗家・会長会議の開催

目標

評議員や理事会等の役員以外で、集う機会のない各地区の宗家や会長との交流・意見交換の場として、宗家・会長会議を開催する。

事業内容

日にち：令和7年1月（予定）

場所：東京都内

参加人数：50名程度（8地区から各4～5名と会長、副会長等）

(4) 吟詠・剣詩舞スーパーチーム研修会の開催

目標

吟剣詩舞道界の花形として、将来有望な若手吟剣詩舞道家により結成された「吟詠・剣詩舞スーパーチーム」の技術向上を図る

事業内容

日にち：令和6年4月～令和7年3月（年2回予定）

場所：中部地区、近畿地区 他

参加人数：27名

内容：吟詠・剣詩舞スーパーチームメンバーの技術向上のため、吟詠・剣詩舞の各指導者が指導を行う。

(5) 新吟詠集（和歌編）の編纂

目標

日本人に親しみのある「和歌」をテーマとした、「吟剣詩舞道和歌集」の制作を行い、吟剣詩舞道人口の拡大を目指す。

事業内容

和歌吟詠集の編纂調査委員会により選出された100首を一冊の本にまとめる。

部数：2,000部

(6) 事業管理費

内容

事業を遂行するために必要な人権費、物件等の費用。

事業費総額及び助成金等

事業費総額	82,870,000円
助成金	82,870,000円
自己負担分	0円

正味財産増減予算書総括表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	普及啓発事業	収益事業	共益事業	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益				0	20,000		20,000
特定資産運用益	6,000			0			6,000
事業収益							
会員券売上収益	0			0			0
吟詠教本売上収益	2,280,000			0			2,280,000
会報売上収益	22,500,000			0			22,500,000
会報広告収益	0	11,000,000		11,000,000			11,000,000
コンクール出場料収益	1,521,000			0			1,521,000
講習会参加料収益	1,250,000			0			1,250,000
全国大会参加料収益	6,200,000			0			6,200,000
教材売上収入	8,727,000			0			8,727,000
助成事業収益							
全国大会・コンクール・講習会事業助成金	52,020,000			0			52,020,000
調査研究助成金(管理費含む)	82,870,000			0			82,870,000
年会費収入							
受取年会費	4,995,000			0	4,995,000		9,990,000
寄付金収入							
受取青少年育成基金	1,000,000			0			1,000,000
雑収益							
受取利息	0			0	20,000		20,000
雑収益	300,000			0			300,000
経常収益計	183,669,000	11,000,000	0	11,000,000	5,035,000	0	199,704,000
(2) 経常費用							
事業費							
コンクール開催費	18,368,000			0			18,368,000
講習会開催費	9,226,000			0			9,226,000
全国大会開催費	12,166,000			0			12,166,000
翌年度開催事業準備費	12,260,000			0			12,260,000
調査研究・情報発信費	16,710,000			0			16,710,000
協力援助費	3,300,000			0			3,300,000
広報活動費	230,000			0			230,000
発表会開催費	0			0			0
吟詠教本発行費	1,169,000			0			1,169,000
会報発行費	35,590,000			0			35,590,000
教材頒布費	3,685,000			0			3,685,000
役員報酬	8,050,000	575,000	575,000	1,150,000			9,200,000
給料手当	24,697,400	1,764,100	1,764,100	3,528,200			28,225,600
退職給付費用	2,134,299	152,450	152,450	609,800			2,744,099
福利厚生費	5,077,625	362,688	362,688	725,375			5,803,000
会議費	165,060	11,790	11,790	23,580			188,640
旅費交通費	1,852,207	132,301	132,301	264,601			2,116,808
諸謝金	150,000	0	0	0			150,000
業務委託費	0	0	0	0			0
通信運搬費	1,034,880	73,920	73,920	147,840			1,182,720
什器備品費	154,000	11,000	11,000	22,000			176,000
消耗品費	277,200	19,800	19,800	39,600			316,800
修繕費	916,300	65,450	65,450	130,900			1,047,200
印刷製本費	497,000	35,500	35,500	71,000			568,000
光熱水料費	415,800	29,700	29,700	59,400			475,200
賃借料	11,704,000	836,000	836,000	1,672,000			13,376,000
減価償却費	436,945	31,210	31,210	62,421			499,366
雑費	1,229,200	87,800	87,800	175,600			1,404,800
事業費合計	171,495,916	4,188,708	4,188,708	8,682,316		0	180,178,232
管理費							
役員報酬					2,300,000		2,300,000
給料手当					7,056,400		7,056,400
退職給付費用					609,800		609,800
福利厚生費					1,450,750		1,450,750
会議費					1,085,160		1,085,160
旅費交通費					2,982,902		2,982,902
諸謝金					0		0
業務委託費					1,210,000		1,210,000
通信運搬費					295,680		295,680
什器備品費					44,000		44,000
消耗品費					79,200		79,200
修繕費					261,800		261,800
印刷製本費					142,000		142,000
光熱水料費					118,800		118,800
賃借料					3,344,000		3,344,000
減価償却費					124,841		124,841
雑費					351,200		351,200
管理費合計					21,456,533	0	21,456,533
経常費用計	171,495,916	4,188,708	4,188,708	8,682,316	21,456,533	0	201,634,766
当期経常増減額	12,173,084	6,811,292	△ 4,188,708	2,317,684	△ 16,421,533	0	△ 1,930,766
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
会計間振替額	9,000,000	△ 16,000,000	7,000,000	△ 9,000,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	21,173,084	△ 9,188,708	2,811,292	△ 6,377,417	△ 16,421,533	0	△ 1,625,866
一般正味財産期首残高	350,164,301	44,057,226	△ 33,138,088	10,919,138	329,168,813	0	690,252,252
一般正味財産期末残高	371,337,385	34,868,518	△ 30,326,796	4,541,721	312,747,280	0	688,626,386
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	647,600,000	0	647,600,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	647,600,000	0	647,600,000
III 正味財産期末残高	371,337,385	34,868,518	△ 30,326,796	4,541,721	960,347,280	0	1,336,226,386

令和6年度
収支予算書

令和6年度収支予算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産利息収入	20,000	20,000	0	
(2) 特定資産利息収入	6,000	6,000	0	
(3) 事業収入	53,478,000	63,318,000	▲ 9,840,000	
① 会員券売上収入	0	7,500,000	▲ 7,500,000	名流大会を開催しないため
② 吟詠教本売上収入	2,280,000	2,280,000	0	
③ 会報売上収入	22,500,000	24,000,000	▲ 1,500,000	部数減に伴う収入減
④ 会報広告料収入	11,000,000	11,000,000	0	
⑤ コンクール出場料収入	1,521,000	2,161,000	▲ 640,000	隔年開催のため
⑥ 講習会参加料収入	1,250,000	650,000	600,000	隔年開催のため
⑦ 全国大会参加料収入	6,200,000	7,000,000	▲ 800,000	
⑧ 教材売上収入	8,727,000	8,727,000	0	
(4) 助成事業収入	134,890,000	121,390,000	13,500,000	
① 事業開催助成金収入	52,020,000	40,130,000	11,890,000	
② 調査研究事業助成金収入	82,870,000	81,260,000	1,610,000	事業管理費含む
(5) 年会費収入	9,990,000	9,990,000	0	
(6) 寄付金収入	1,000,000	1,000,000	0	
(7) 雑収入	320,000	320,000	0	
① 受取利息	20,000	20,000	0	
② 雑収入	300,000	300,000	0	
事業活動収入合計	199,704,000	196,044,000	3,660,000	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
① 全国大会開催事業費	12,166,000	10,756,000	1,410,000	
② コンクール開催事業費	18,368,000	22,559,000	▲ 4,191,000	
③ 講習会開催事業費	9,226,000	6,007,000	3,219,000	
④ 翌年度開催事業準備費	12,260,000	808,000	11,452,000	
⑤ 調査研究事業費	16,710,000	13,518,796	3,191,204	
⑥ 一般事業費	3,300,000	3,300,000	0	
⑦ 普及事業費	230,000	230,000	▲ 0	

⑧振興事業費	40,444,000	52,993,000	▲ 12,549,000	
発表会開催費（名流大会）	0	12,549,000	▲ 12,549,000	
吟詠教本発行費	1,169,000	1,169,000	0	
会報発行費	35,590,000	35,590,000	0	
教材頒布費	3,685,000	3,685,000	0	
①給料手当	37,425,600	37,742,352	▲ 316,752	
②福利厚生費	5,803,000	5,048,000	755,000	
③会議費	188,640	202,200	▲ 13,560	
④旅費交通費	2,116,808	2,142,680	▲ 25,872	
⑤諸謝金	150,000	150,000	0	
⑥業務委託費	0	0	0	
⑦通信運搬費	1,182,720	1,182,720	0	
⑧什器備品費	176,000	176,000	0	
⑨消耗品費	316,800	316,800	0	
⑩修繕費	1,047,200	1,047,200	0	
⑪印刷製本費	568,000	568,000	0	
⑫光熱水料費	475,200	475,200	0	
⑬賃借料	13,376,000	14,432,000	▲ 1,056,000	
⑭減価償却費	657,008	624,207	32,801	
⑮雑費	1,404,800	1,404,800	▲ 0	
事業費合計	177,591,776	175,683,955	1,907,821	
(2) 管 理 費				
①給料手当	9,356,400	9,435,588	▲ 79,188	
②福利厚生費	1,450,750	1,262,000	188,750	
③会議費	1,085,160	1,258,050	▲ 172,890	
④旅費交通費	2,982,902	3,312,770	▲ 329,868	
⑤諸謝金	0	0	0	
⑥業務委託費	1,210,000	2,948,000	▲ 1,738,000	
⑦通信運搬費	295,680	295,680	0	
⑧什器備品費	44,000	44,000	0	
⑨消耗品費	79,200	79,200	0	
⑩修繕費	261,800	261,800	0	
⑪印刷製本費	142,000	142,000	0	
⑫光熱水料費	118,800	118,800	0	
⑬賃借料	3,344,000	3,608,000	▲ 264,000	
⑭雑費	351,200	351,200	0	

管理費合計	20,721,892	23,117,088	▲ 2,395,196	
事業活動支出合計	198,313,668	198,801,043	▲ 487,375	
事業活動収支差額（A）	1,390,332	▲ 2,757,043	4,147,375	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
（1）特定資産取崩収入				
普及事業基金取崩収入	0	5,000,000	▲ 5,000,000	
青少年育成基金取崩収入	3,300,000	3,300,000	0	
投資活動収入合計	3,300,000	8,300,000	▲ 5,000,000	
2. 投資活動支出				
（1）特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	3,048,999	3,690,000	▲ 641,001	
投資活動支出合計	3,048,999	3,690,000	-641,001	
投資活動収支差額（B）	251,001	4,610,000	▲ 4,358,999	
Ⅲ 予備費支出	300,000	300,000	0	
当期収支差額（A + B - 予備費支出）	1,341,333	1,552,957	▲ 211,624	
前期繰越収支差額	22,500,000	22,238,130	261,870	
次期繰越収支差額	23,841,333	23,791,087	50,246	

資金調達及び設備投資の見込みについて
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。

以上

令和6年度
収支積算明細書

令和6年度 収支積算明細書

(1) 収入の部

(単位：円)

大科目	中科目	計画額	前年度計画額	差額	算出根拠
1.基本財産利息収入		20,000	20,000	0	預金利息 20,000
2.普及事業基金収入		6,000	6,000	0	預金利息 6,000
3.事業収入		53,478,000	63,318,000	▲ 9,840,000	
	会員券売上収入	(0)	(7,500,000)	▲ 7,500,000	全国名流吟剣詩舞道大会 開催なし 0
	吟詠教本売上収入	(2,280,000)	(2,280,000)	0	(絶句編) @2,500×200部 500,000 (同アクセント集) @950×300部 285,000 (律詩・古詩編) @2,800×100部 280,000 (同アクセント集) @1,300×300部 390,000 (続・絶句編) @2,500×150部 375,000 (同アクセント集) @1,000×400部 400,000 (幼少年向けテキスト) @500×100部 50,000
	会報売上収入	(22,500,000)	(24,000,000)	▲ 1,500,000	会報購読料(年間) @5,000×4,500部 22,500,000
	会報広告料収入	(11,000,000)	(11,000,000)	0	月刊誌広告料収入 1,000,000 月刊誌(暑中、賀詞広告) 10,000,000
	コンクール出場料等収入	(1,521,000)	(2,161,000)	▲ 640,000	剣詩舞コンクール決勝大会 @4,000×89名 ※幼少年は無料 356,000 吟詠コンクール決勝大会 @4,000×120名 ※幼少年は無料 480,000 少壮審査会 @5,000×17名 85,000 コンクール採点票等資料頒布代 600,000
	講習会参加料収入	(1,250,000)	(650,000)	600,000	夏季吟道大学 参加料 @10,000×50名 500,000 少壮研修会 参加料 @5,000×50名 250,000 剣詩舞道大学 参加料 @10,000×50名 500,000
	全国吟剣詩舞道大会参加料等収入	(6,200,000)	(7,000,000)	▲ 800,000	全国吟剣詩舞道大会 入場券売上 @4,000×800席 3,200,000 @4,000×750席 3,000,000

大科目	中科目	計画額	前年度計画額	差額	算出根拠
4.助成金収入	教材売上収入	(8,727,000)	(8,727,000)	0	吟詠集C D @2,400×3,100 7,440,000 伴奏集テープ指定料 @600×20 12,000 伴奏集C D 指定料 @900×1,000 900,000 その他C D @2,500×150 375,000
		134,890,000	119,780,000	15,110,000	
	事業開催助成金収入	(52,020,000)	(43,250,000)	8,770,000	吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催 52,020,000
	調査研究助成金収入	(82,870,000)	(76,530,000)	6,340,000	吟剣詩舞の普及振興のための 調査研究（事業管理費含む） 82,870,000
5.役員年会費		9,990,000	9,990,000	0	評議員 @30,000× 7名 210,000 理事 @30,000× 20名 600,000 参議 @20,000× 14名 280,000 代議員 @20,000× 65名 1,300,000 顧問 @10,000× 20名 200,000 元老 @10,000× 90名 900,000 相談役 @10,000×250名 2,500,000 参与 @10,000×400名 4,000,000
6.寄付金収入		1,000,000	1,000,000	0	賛助寄付金収入 1,000,000
7.吟剣詩舞普及事業基金取崩収入		0	5,000,000		吟剣詩舞普及事業基金取崩収入 0
8.青少年育成基金取崩収入		3,300,000	3,300,000	0	青少年育成基金取崩収入 3,300,000
9.雑収入		320,000	320,000	0	
	受取利息	(20,000)	(20,000)	0	青少年育成基金利息収入 20,000
	雑収入	(300,000)	(300,000)	0	大会出店及びテーブル頒布協賛金 300,000
計		203,004,000	197,734,000	5,270,000	

(2) 支出の部

(単位：円)

大科目	中科目	計画額	算出根拠
1.管理費		84,952,260	
	給料手当	(46,782,000)	
			役員報酬 11,500,000
			職員報酬 29,282,000
			通勤手当 1,000,000
			派遣職員（消費税込） 5,000,000
	福利厚生費	(7,253,750)	
			法定福利費（健康保険料(介護含む)+厚生年金 保険料+子供・子育て拠出金）×12月 5,500,000
			雇用保険料 ※法定福利費に含む
			社会保険事務手数料等 150,000
			現物支給昼食代 600,000
			健康診断費用 312,500
			その他福利厚生費 600,000
			消費税（10%） 91,250
	会議費	(1,273,400)	
			理事会開催費 862,500
			会議費 @1,500×25名（監事2名含む）×3回 112,500
			会場費 @250,000×3回 750,000
			評議員会開催費 169,500
			会議費 @1,500×13名（監事2名含む）×1回 19,500
			会場費 @150,000×1回 150,000
			監事監査開催費 @2,000×3名×1回 6,000
			その他打合せ費用 120,000
			会議費@10,000×12月 120,000
			消費税（10%） 115,800
			調整減 △ 400

大科目	中科目	計画額	算出根拠
	旅費交通費	(5,099,710)	理事会招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,400〉 2,028,600 @29,400×23名×3回 評議員会招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,400〉 323,400 @29,400×11名×1回 監事監査招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,400+日当4,500〉 101,700 @33,900×3名×1回 役員地方出張旅費 〈鉄道賃29,400+日当5,100×2日+ 宿泊料15,300〉 878,400 @54,900×2名×8回 職員地方出張旅費 〈鉄道賃29,400+日当3,500×2日+ 宿泊料10,800〉 944,000 @47,200×2名×10回 業務連絡のための交通費 月平均@30,000×12月 360,000 消費税（10%） 463,610
	諸謝金	(150,000)	外部講師他謝金 @30,000×5名 150,000
	業務委託費	(1,210,000)	諸委託料（税理士、会計士） 1,100,000 消費税（10%） 110,000
	通信運搬費	(1,478,400)	事務連絡郵便料 @28,000×12月 336,000 固定電話使用料 @11,000×4回線×12月 528,000 携帯電話使用料 @5,000×4回線×12月 240,000 インターネット通信費 @20,000×12月 240,000 消費税（10%） 134,400
	什器備品費	(220,000)	事務用什器備品費購入代 200,000 消費税（10%） 20,000

大科目	中科目	計画額	算出根拠	
	消耗品費	(396,000)	事務用消耗品購入代	300,000
			関係誌購読料	30,000
			その他消耗品	30,000
			消費税(10%)	36,000
	修繕費	(1,309,000)	クライアントPC、サーバー、ネットワーク環境保守	400,000
			事務局蛍光灯交換等	150,000
			会計ソフト保守料	250,000
			WEBサイト更新料	390,000
			消費税(10%)	119,000
	印刷製本費	(710,000)	複写機チャージ料、消耗品代	450,000
			理事会・評議員会資料印刷代	60,000
			諸届及び事務連絡文書、封筒等印刷代	200,000
	光熱水料費	(594,000)	電気水道等使用料 @45,000×12月	540,000
			消費税(10%)	54,000
	賃借料	(16,720,000)	事務所借室料 @1,200,000×12月	14,400,000
			その他PC、サーバー、複写機等リース料	800,000
			消費税(10%)	1,520,000
	雑費	(1,756,000)	収入印紙・登記簿謄本・印鑑証明・納税証明書	30,000
			慶弔費	240,000
			銀行手数料	350,000
			清掃料等 @56,364×12月	676,368
			諸会費	100,000
			その他	200,000
			消費税(10%)	159,637
			調整減	△ 5

大科目	中科目	計画額	算出根拠
(事業費計)		116,052,999	
2.全国吟剣詩舞道大会 開催事業費		12,166,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり 12,166,000
3.コンクール開催 事業費		18,368,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり
	a. 剣詩舞コンクール開催費	(7,811,000)	
	b. 吟詠コンクール開催費	(7,526,000)	
	d. 少壮審査会開催費	(3,031,000)	昨年度より少壮コンクールから変更
4.講習会開催事業費		9,226,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり
	a. 夏季吟道大学開催費	(3,219,000)	
	b. 少壮研修会開催費	(2,788,000)	
	c. 剣詩舞道大学開催費	(3,219,000)	※「剣詩舞道大学」は群舞コンクールと交互開催のため 本年度は開催なし
5.翌年度開催事業準備		12,260,000	※新設 日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり
6.調査研究事業費		16,710,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための調査研究」 事業経費明細書のとおり
	1.公式ウェブサイト等インター ネットを利用した広報	(9,051,000)	
	2.各地区連絡協議会との 意見交換会	(1,705,500)	
	3.宗家・会長会議	(293,500)	
	4. 吟詠・剣詩舞スパー チームの研修会	(1,810,000)	
	5.和歌集編纂費用	(3,850,000)	
7.一般事業費		3,300,000	
	協力援助費	(3,300,000)	関連事業協力援助費 300,000 青少年吟剣詩舞育成費 3,000,000 (高文祭参加者旅費、各地幼少年大会開催費)
8.普及事業費		230,000	
	広報活動費	(230,000)	「テレビ・ラジオ番組制作費」 NHKFM(年4回)、Eテレ(年2回)制作費 番組制作費謝金 @11,137×6回 66,822 番組立会謝金 @11,137×4回、@22,274×2回 89,096 交通費 @4,000×6回 24,000 打合せ、お土産等 30,000 消費税(10%) 20,992 調整減 △ 910

大科目	中科目	計画額	算出根拠
9.振興事業費		40,444,000	
	a.吟詠教本発行費	(1,169,000)	
			(絶句編) @1,000×100部 100,000
			(同アクセント編) @587×200部 117,400
			(律詩・古詩編) @1,000×100部 100,000
			(同アクセント編) @736×200部 147,200
			(続・絶句編) @1,000×100部 100,000
			(同アクセント編) @626×200部 125,200
			在庫保管料 @40,000×12ヶ月 480,000
			調整減 △ 800
	b.会報発行費	(35,590,000)	
			会報編集発行費 @2,200,000×12回 26,400,000
			原稿料等 @150,000×12回 1,800,000
			取材旅費 @100,000×12回 1,200,000
			読者管理 @30,000×12回 360,000
			会報送料 @90×5,000×12回 5,400,000
			雑費 @36,000×12回 432,000
			調整減 △ 2,000
	c.教材頒布費	(3,685,000)	
			吟詠CD @540×3,500 1,890,000
			吟詠集テープ @540×0 0
			吟詠集作成邦楽演奏料 @100,000×4名 400,000
			吟詠集作成邦楽編曲料 @20,000×22曲 440,000
			吟詠集録音吹込者等旅費
			〈鉄道費28,900+日当3,400〉@32,300×22名 710,600
			吟詠集録音スタジオ費
			@24,500×10時間 245,000
			調整減 △ 600
10.退職手当引当資産支出		3,048,999	退職手当引当資産支出 3,048,999
11.予備費		300,000	
計		201,005,259	

令和6年度
日本財団助成事業
経費内訳書

令和6年度日本財団助成申請
収支予算総括表

(単位：円)

目	目の細分	助成事業計	大会・コンクール・講習会	調査研究
助成金		134,890,000	52,020,000	82,870,000
自己負担		0	0	0
合計		134,890,000	52,020,000	82,870,000

目	目の細分	助成事業計	大会・コンクール・講習会	調査研究
人件費		1,660,000	1,510,000	150,000
	審査料	430,000	430,000	0
	役務費	80,000	80,000	0
	委員手当	0	0	0
	講師謝金	1,150,000	1,000,000	150,000
	編集費	0	0	0
旅費交通費		12,191,900	9,072,000	3,119,900
	委員等旅費	8,045,940	5,800,040	2,245,900
	参加者旅費	808,000	0	808,000
	宿泊費	3,146,000	3,146,000	0
	交通費	191,960	125,960	66,000
業務委託費		10,795,000	3,260,000	7,535,000
	業務委託費	10,395,000	2,860,000	7,535,000
	運営協力費	400,000	400,000	0
物件費		18,024,000	13,800,000	4,224,000
	印刷費	7,236,400	3,250,000	3,986,400
	賞典費	9,431,000	9,431,000	0
	消耗品費	1,136,600	1,119,000	17,600
	通信機器	220,000	0	220,000
事務費		1,480,200	1,098,000	382,200
	通信運搬費	1,480,200	1,098,000	382,200
会議費		21,900,500	20,629,000	1,271,500
	会場借料	19,895,000	18,750,000	1,145,000
	茶菓食事代	2,005,500	1,879,000	126,500
雑費		2,678,400	2,651,000	27,400
事業費 計		68,730,000	52,020,000	16,710,000
事業管理費		66,160,000	0	66,160,000
	人件費	46,782,000	0	46,782,000
	法定福利費	5,500,000	0	5,500,000
	福利厚生費	1,753,750	0	1,753,750
	物件費	9,084,135	0	9,084,135
	退職手当	3,040,115	0	3,040,115
合計		134,890,000	52,020,000	82,870,000

「吟と舞の普及振興のための大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書（総括表）

（単位：円）

目	金額	算出根拠			
		a.大会事業	b.コンクール事業	c.講習会事業	d.翌年度開催準備
人件費	1,510,000	380,000	330,000	800,000	-
旅費交通費	9,072,000	1,808,000	2,533,000	4,731,000	-
業務委託費	3,260,000	2,960,000	300,000	-	-
物件費	13,800,000	3,789,000	9,825,000	186,000	-
事務費	1,098,000	94,000	938,000	66,000	-
会議費	20,629,000	2,860,000	3,947,000	1,562,000	12,260,000
雑費	2,651,000	275,000	495,000	1,881,000	-
合計	52,020,000	12,166,000	18,368,000	9,226,000	12,260,000

(a) 全国大会 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		380,000	
	審査料	100,000	合吟コンクール審査料 100,000
	講師料	200,000	吟剣詩舞ワークショップ講師料 @100,000×2 200,000
	役務費	80,000	看護師報酬 @1万円/h×8h 80,000
旅費交通費		1,808,000	
	委員等旅費	1,780,040	実行委員(東京⇔新倉敷基準 2泊3日) 〈鉄道賃35,140+日当9,000×2+宿泊料13,800×2〉 968,880 下見打合せ(東京⇔新倉敷基準 1泊2日) 〈鉄道賃35,140+日当9,000+宿泊料13,800〉 @57,940×4名 = 231,760 合吟コンクール審査員(東京⇔新倉敷基準 1泊2日) 〈鉄道賃35,140+日当9,000+宿泊料13,800〉 @57,940×8名 = 463,520 ワークショップ講師(東京⇔新倉敷基準 1泊2日) 〈鉄道賃35,140+日当9,000+宿泊料13,800〉 @57,940×2名 = 115,880
	交通費	27,960	事務連絡交通費 28,000 調整減 △ 40
業務委託費		2,960,000	
	業務委託費	2,860,000	舞台設営料 700,000 音響照明料 700,000 脚本・台本作成料 250,000 演出及び舞台関係人件費 700,000 編曲料及び演奏料 250,000 消費税(10%) 260,000
	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
物件費	物件費	3,789,000	
	印刷費	1,980,000	印刷関係費 1,800,000 (プログラム、台本、ポスター、チラシ) 消費税(10%) 180,000
	賞典費	1,303,000	合吟コンクール賞典費(1位～3位トロフィー) 500,000

目	目の細分	金額	算出根拠	
			吟剣詩舞大賞賞典費(5名以内)(勲章・生花)	400,000
事務費	消耗品費	506,000	少壮吟士認定賞状 @90,000×3名 =	270,000
			少壮吟士辞典 @5,000×3名 =	15,000
			消費税 (10%)	118,500
			調整減	△ 500
			出演者記念品 @300×1500名	450,000
			衛生用品 (感染症対策)	10,000
			消費税 (10%)	46,000
94,000				
会議費	通信運搬費	94,000	招待状等発送郵便料 @94×1,000通 =	94,000
		2,860,000		
雑費	会場借料	1,650,000	合吟代表会議及び役員総会開催費 @100,000×2回 =	200,000
			倉敷市民会館使用料	600,000
			倉敷市民会館付帯設備使用料	400,000
			録音スタジオ使用料 @150,000×1回 =	150,000
			練習会場借料 @100,000×1回 =	100,000
			企画委員会 @50,000×1回 =	50,000
			消費税 (10%)	150,000
	茶菓食事代	1,210,000	大会役員及び出演者弁当代 @1,100×1,000個 =	1,100,000
			消費税 (10%)	110,000
275,000				
事業費 計	雑費	275,000	写真撮影等記録関係費一式	100,000
			傷害保険料	50,000
			胸章等雑品購入代	50,000
			駐車料及び清掃料	50,000
			消費税 (10%)	25,000
12,166,000				

(b) コンクール事業 事業経費明細書 (総括表)

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠		
			ア.剣詩舞 コンクール	イ.吟詠 コンクール	ウ.少壮 審査会
人件費		330,000	130,000	100,000	100,000
	審査料	330,000	130,000	100,000	100,000
旅費交通費		2,533,000	1,132,000	643,000	758,000
	委員等旅費	2,484,000	1,116,000	626,400	741,600
	交通費	49,000	16,000	16,600	16,400
業務委託費		300,000	100,000	100,000	100,000
	運営協力費	300,000	100,000	100,000	100,000
物件費		9,825,000	4,625,000	4,743,000	457,000
	印刷費	1,149,000	385,000	533,000	231,000
	賞典費	8,128,000	4,056,000	4,027,000	45,000
	消耗品費	548,000	184,000	183,000	181,000
事務費		938,000	381,000	497,000	60,000
	通信運搬費	938,000	381,000	497,000	60,000
会議費		3,947,000	1,278,000	1,278,000	1,391,000
	会場借料	3,410,000	1,100,000	1,100,000	1,210,000
	茶菓食事代	537,000	178,000	178,000	181,000
雑費		495,000	165,000	165,000	165,000
合計		18,368,000	7,811,000	7,526,000	3,031,000

ア 剣詩舞コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		130,000	
	審査料	130,000	外部審査員依頼費 @130,000×1名×1回= 130,000
旅費交通費		1,132,000	
	委員等旅費	1,116,000	実行委員（東京⇔大阪基準2泊3日、日当2日） <鉄道賃29,400+日当9,000×2+宿泊料13,800> > 489,600 下見打合せ（東京⇔大阪基準1泊2日、日当1日） <鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200 × 2名 = 104,400 審査員（東京⇔大阪基準1泊2日、日当1日） <鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200 × 10名 = 522,000
	交通費	16,000	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 800
業務委託費		100,000	
	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
物件費		4,625,000	
	印刷費	385,000	決勝プログラム印刷費 @200×1,000部 = 200,000 出場申込書 @10 ×5,000枚 = 50,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250×400冊 = 100,000 消費税（10%） 35,000
	賞典費	4,056,000	トロフィー等作成費 地区大会 @160,000 × 8地区 = 1,280,000 決勝大会(各種持廻杯レプリカ) 500,000 県大会 @25,000 × 47県 = 1,175,000 決勝大会メダル @8,000 × 36個 = 288,000 決勝大会参加楯 @1,500 × 140個 = 210,000 賞状作成費 決勝大会入賞 @200×100枚 = 20,000 地区大会入賞 @150×200枚 = 30,000 賞状筆耕料 @7,000×5枚 = 35,000 [事前準備支出経費] 県大会賞状作成費 @100×1,500枚 = 150,000

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費	消耗品費	184,000	消費税 (10%) 368,800 調整減 △ 800
			消耗品代 (会場設備備品等) 150,000
			課題曲 C D 購入代 @500×2巻×8地区= 8,000
			衛生用品 (感染症対策) 10,000
			消費税 (10%) 16,800 調整減 △ 800
			381,000
会議費	通信運搬費	381,000	プログラム発送料 @120 × 300部 = 36,000
			案内状発送料 @94 × 200部 = 18,800
			トロフィー等諸機材運賃
			県大会 @5,000×33県 = 165,000
			地区大会 @10,000×8地区 = 80,000
			[事前準備支出経費]
			賞状、資料等運搬費(県大会発送費) @6,500 × 8県 = 52,000
			消費税 (10%) 29,700 調整減 △ 500
1,278,000			
雑費	会場借料	1,100,000	会場使用料 (看板作成費、設備使用料等一式) 1,000,000
			消費税 (10%) 100,000
	茶菓食事代	178,000	運営委員昼食代 @1,000×150名 = 150,000
			審査員会議 @1,000×15名 = 15,000
			消費税 (8%) 13,200 調整減 △ 200
165,000			
雑費	165,000	写真撮影記録費ほか 100,000	
		傷害保険料 50,000	
		消費税 (10%) 15,000	
計		7,811,000	(消費税込)

イ 吟詠コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		100,000	
旅費交通費	審査料	100,000	外部審査員依頼費 @100,000×1名×1回 = 100,000
		643,000	
業務委託費	委員等旅費	626,400	審査員（東京⇔大阪基準1泊2日、日当1日） <鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800> 626,400
	交通費	16,600	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 200
物件費	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
		4,743,000	
	印刷費	533,000	決勝プログラム印刷費 @200×1,000部 = 200,000 出場申込書 @10×7,000枚 = 70,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250×500冊 = 125,000 指定吟題印刷費 @10×9,000枚 = 90,000 消費税（10%） 48,500 調整減 △ 500
	賞典費	4,027,000	トロフィー等作成費 地区大会 @160,000×8地区= 1,280,000 決勝大会(各種持廻杯レプリカ) 500,000 県予選賞典費 レプリカ @25,000×47県 = 1,175,000 決勝大会メダル @8,000×18個 = 144,000 決勝大会参加楯 @1,500×150個 = 225,000 賞状作成費 決勝大会入賞 @200×100枚 = 20,000 地区大会入賞 @150×500枚 = 75,000 賞状筆耕料 @7,000×6枚 = 42,000 [事前準備支出経費] 県大会賞状作成費 @100×2,000枚 = 200,000 消費税（10%） 366,100 調整減 △ 100

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費	消耗品費	183,000	消耗品代(会場設備備品等) 150,000 衛生用品(感染症対策) 10,000 [事前準備支出経費] 出場者胸章補充代 @ 500 × 14個 = 7,000 消費税(10%) 16,700 調整減 △ 700
		497,000	
会議費	通信運搬費	497,000	プログラム発送料 @120 × 300部 = 36,000 案内状発送料 @94 × 200部 = 18,800 トロフィー等諸機材運賃 県大会 @5,000×47県 = 235,000 地区大会 @10,000×8地区 = 80,000 [事前準備支出経費] 賞状、資料等運搬費(県大会発送費) @3,300 × 25県 = 82,500 消費税(10%) 45,230 調整減 △ 530
		1,278,000	
雑費	会場借料	1,100,000	会場使用料(看板作成費、設備使用料等一式) 1,000,000 消費税(10%) 100,000
	茶菓食事代	178,000	実行委員昼食代 @1,000×150名 = 150,000 審査員会議 @1,000×15名 = 15,000 消費税(8%) 13,200 調整減 △ 200
		165,000	
	雑費	165,000	写真撮影記録費ほか 100,000 傷害保険料 50,000 消費税(10%) 15,000
計		7,526,000	(消費税込)

ウ 少壮吟詠家選考審査会 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		100,000	
	審査料	100,000	外部審査員依頼費 @100,000×1名×1回= 100,000
旅費交通費		758,000	
	委員等旅費	741,600	審査員（大阪基準1泊2日、日当1日） <鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200 × 12名 = 626,400 少壮研修会講師（大阪基準日帰り、日当1日） <鉄道賃29,400+日当9,000> @38,400 × 3名 = 115,200
	交通費	16,400	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 400
業務委託費		100,000	
	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
物件費		457,000	
	印刷費	231,000	決選プログラム印刷費 @200×800部 = 160,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250 × 200冊 = 50,000 消費税（10%） 21,000
	賞典費	45,000	少壮審査会賞状作成費 @200×30枚 = 6,000 少壮審査会賞状額 @3,500×10枚 = 35,000 消費税（10%） 4,100 調整減 △ 100
	消耗品費	181,000	消耗品代(会場設備備品等) 150,000 衛生用品（感染症対策） 10,000 出場者胸章補充代 @ 500 × 10個 = 5,000 消費税（10%） 16,500 調整減 △ 500

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費		60,000	
会議費	通信運搬費	60,000	プログラム発送料 @120 × 300部 = 36,000 案内状発送料 @94 × 300部 = 18,800 消費税 (10%) 5,480 調整減 △ 280
		1,391,000	
雑費	会場借料	1,210,000	大会会場使用料 (看板作成費、設備使用料等一式) 1,000,000 少壮吟士候補研修会会場使用料 100,000 消費税 (10%) 110,000
	茶菓食事代	181,000	実行委員昼食代 @1,000×150名 = 150,000 審査員会議 @1,000×15名 = 15,000 消費税 (10%) 16,500 調整減 △ 500
		165,000	
	雑費	165,000	写真撮影記録費ほか 100,000 傷害保険料 50,000 消費税 (10%) 15,000
計		3,031,000	(消費税込)

(c) 講習会事業 事業経費明細書 (総括表)

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠		
			ア.夏季吟道大学	イ.少壮研修会	ウ.剣詩舞道大学
人件費		800,000	320,000	160,000	320,000
	講師謝金	800,000	320,000	160,000	320,000
旅費交通費		4,731,000	1,698,000	1,335,000	1,698,000
	委員等旅費	1,536,000	537,600	460,800	537,600
	宿泊費	3,146,000	1,144,000	858,000	1,144,000
	交通費	49,000	16,400	16,200	16,400
物件費		186,000	65,000	56,000	65,000
	印刷費	121,000	39,000	43,000	39,000
	消耗品費	65,000	26,000	13,000	26,000
事務費		66,000	25,000	16,000	25,000
	通信運搬費	66,000	25,000	16,000	25,000
会議費		1,562,000	484,000	594,000	484,000
	会場借料	1,430,000	440,000	550,000	440,000
	茶菓食事代	132,000	44,000	44,000	44,000
雑費		1,881,000	627,000	627,000	627,000
合計		9,226,000	3,219,000	2,788,000	3,219,000

ア 夏季吟道大学 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		320,000	
	講師謝金	320,000	講師謝礼 @40,000×2日×4名= 320,000
旅費交通費		1,698,000	
	委員等旅費	537,600	講師（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000（2日）> 153,600 @38,400×4名 = 実行委員（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000（2日）> 384,000 @38,400×10名 =
	宿泊費	1,144,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×80名 = 1,040,000 消費税（10%） 104,000
	交通費	16,400	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 400
物件費		65,000	
	印刷費	39,000	研修資料印刷費 @300×80部 = 24,000 修了証書印刷費 @200×60枚 = 12,000 消費税（10%） 3,600 調整減 △ 600
	消耗品費	26,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 修了証書紙筒代 @200×60枚 = 12,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 2,400 調整減 △ 400
事務費		25,000	
	通信運搬費	25,000	受講案内発送料 @210×60通×2回 = 25,200 調整減 △ 200

目	目の細分	金額	算出根拠
会議費		484,000	
	会場借料	440,000	会場使用料 400,000 消費税 (10%) 40,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税 (10%) 4,000
雑費		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000 バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000 傷害保険料 50,000 消費税 (10%) 57,000
計		3,219,000	

イ 少壮研修会 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		160,000	
	講師謝金	160,000	講師謝礼 @40,000×2日×2名= 160,000
旅費交通費		1,335,000	
	委員等旅費	460,800	講師（大阪基準 1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000(2日)> @38,400×2名 = 76,800 実行委員（大阪基準 1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000(2日)> @38,400×10名 = 384,000
	宿泊費	858,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×60名 = 780,000 消費税（10%） 78,000
	交通費	16,200	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 600
物件費		56,000	
	印刷費	43,000	受講案内印刷費 @120×80部 = 9,600 研修資料印刷費 @300×100部 = 30,000 消費税（10%） 3,960 調整減 △ 560
	消耗品費	13,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 1,200 調整減 △ 200
事務費		16,000	
	通信運搬費	16,000	受講案内発送料 @210×80通 = 16,800 調整減 △ 800

目	目の細分	金額	算出根拠
会議費		594,000	
	会場借料	550,000	会場使用料 500,000 消費税 (10%) 50,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税 (10%) 4,000
雑費		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000 バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000 傷害保険料 50,000 消費税 (10%) 57,000
計		2,788,000	

ウ 剣詩舞道大学 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		320,000	
	講師謝金	320,000	講師謝礼 @40,000×2日×4名= 320,000
旅費交通費		1,698,000	
	委員等旅費	537,600	講師（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000（2日）> 153,600 @38,400×4名 = 実行委員（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000（2日）> 384,000 @38,400×10名 =
	宿泊費	1,144,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×80名 = 1,040,000 消費税（10%） 104,000
	交通費	16,400	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 400
物件費		65,000	
	印刷費	39,000	研修資料印刷費 @300×80部 = 24,000 修了証書印刷費 @200×60枚 = 12,000 消費税（10%） 3,600 調整減 △ 600
	消耗品費	26,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 修了証書紙筒代 @200×60枚 = 12,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 2,400 調整減 △ 400
事務費		25,000	
	通信運搬費	25,000	受講案内発送料 @210×60通×2回 = 25,200 調整減 △ 200

目	目の細分	金額	算出根拠
会議費		484,000	
	会場借料	440,000	会場使用料（看板作成代含む） 400,000 消費税（10%） 40,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税（10%） 4,000
雑費		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000 バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000 傷害保険料 50,000 消費税（10%） 57,000
計		3,219,000	

(d) 翌年度開催事業準備 明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
会議費		12,260,000	
	会場借料	12,260,000	[翌年度開催事業準備金] 全国大会 11,000,000 吟詠コンクール 800,000 剣詩舞コンクール 300,000 少壮吟詠家選考審査会 160,000
計		12,260,000	

「吟剣詩舞の普及振興のための調査研究」事業経費明細書（総括表）

（単位：円）

目	金額	算出根拠					
		1.ウェブ	2.意見交換	3.宗家・会長会議	4.吟詠・剣詩舞スーパーチームの研修会	5.和歌集	6.管理費
事業費							
人件費	150,000	-	-	-	150,000	-	-
旅費交通費	3,119,900	630,400	1,044,000	111,700	1,333,800	-	-
業務委託費	7,535,000	7,535,000	-	-	-	-	-
物件費	4,224,000	220,000	82,500	27,500	44,000	3,850,000	-
事務費	382,200	345,600	18,000	6,000	12,600	-	-
会議費	1,271,500	320,000	550,000	137,500	264,000	-	-
雑費	27,400	-	11,000	10,800	5,600	-	-
管理費							
人件費	46,782,000	-	-	-	-	-	46,782,000
法定福利費	5,500,000	-	-	-	-	-	5,500,000
福利厚生費	1,753,750	-	-	-	-	-	1,753,750
物件費	9,084,135	-	-	-	-	-	9,084,135
退職手当	3,040,115	-	-	-	-	-	3,040,115
合計	82,870,000	9,051,000	1,705,500	293,500	1,810,000	3,850,000	66,160,000

1.公式ウェブサイトの開発等インターネットを利用した吟剣詩舞の広報の促進 (単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
業務委託費		7,535,000	
	業務委託費	7,535,000	Webサイトの機能拡張作業一式 5,000,000 映像制作・編集費@200,000 x 8本 = 1,600,000 Webサイト用映像変換費一式 50,000 動画編集学習 200,000 消費税 (10%) 685,000
事務費		345,600	
	通信運搬費	345,600	インターネット会議用通信費 @4,800 x 12ヶ月 x 6台 = 345,600
物件費		220,000	
	備品	220,000	スタジオ撮影用機材・備品購費用 200,000 消費税 (10%) 20,000
旅費交通費		630,400	
	交通費	630,400	YouTube動画、月刊誌等 取材交通費 (4回) ※基準 東京 ↔ 大阪、4名、宿泊費 (鉄道賃 片道14,700) (@往復 29,400 + 宿泊費 10,000 x 4名) x 4 630,400
会議費		320,000	
	会場借料	320,000	取材会場費、その他雑費 (50,000 x 4回) 200,000 消費税 (10%) 20,000 謝金 (25,000 x 4回) 100,000
計		9,051,000	(消費税込)

2.各地区連絡協議会との意見交換会

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
旅費交通費		1,044,000	
	委員等旅費	1,044,000	大阪基準 1泊2日、日当2日分 <鉄道賃 往復29,400+日当9,000+宿泊料 13,800> 1,044,000
物件費		82,500	
	印刷費	82,500	意見交換会 資料印刷費 75,000 @500 × 関係者15名 × 10か所 消費税 (10%) 7,500
事務費		18,000	
	通信運搬費	18,000	郵便料 @120 × 関係者15名 × 10か所= 18,000
会議費		550,000	
	会場借料	550,000	意見交換会 @50,000 × 10地区 = 500,000 消費税 (10%) 50,000
雑費		11,000	
	雑費	11,000	その他雑費 10,000 消費税 (10%) 1,000
計		1,705,500	(消費税込)

3.宗家・会長会議

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
旅費交通費		111,700	
	委員等旅費	101,700	役員（大阪基準日帰り、日当1日） <鉄道賃 往復29,400+日当4,500> @33,900 × 3名 101,700
	交通費	10,000	事務連絡交通費 × 1名 10,000
物件費		27,500	
	印刷費	27,500	意見交換会 資料印刷費 @500 × 50通 = 25,000 消費税（10%） 2,500
事務費		6,000	
	通信運搬費	6,000	郵便料 @120×50通 = 6,000
会議費		137,500	
	会場借料	55,000	会場使用料 @50,000 50,000 消費税（10%） 5,000
	茶菓子食事代	82,500	@1,500×50名 = 75,000 (8地区×代表5名+会長、役員等10名) 消費税（10%） 7,500
雑費		10,800	
	雑費	11,000	消耗品等 10,000 消費税（10%） 1,000
	端数調整	-200	
計		293,500	(消費税込)

4. 吟詠・剣詩舞スーパーチームの研修会

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		150,000	
	講師謝金	150,000	外部講師謝礼 @50,000×3名 150,000
旅費交通費		1,333,800	
	委員等旅費	469,800	内部講師（大阪基準 1泊2日、日当2日分） <鉄道賃 往復29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200×3名 = 156,600
			指導者（大阪基準 1泊2日、日当2日分） <鉄道賃 往復29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200×3名×2回 = 313,200
	参加者旅費	808,000	吟詠・剣詩舞スーパーチーム(大阪基準1泊2日) <鉄道賃 往復29,400+宿泊料11,000> @40,400×10名×2回 = 808,000
	交通費	56,000	事務連絡交通費 @700×40名×2回= 56,000
物件費		44,000	
	印刷費	26,400	研修資料印刷費 @400×60部 = 24,000 消費税（10%） 2,400
	消耗品費	17,600	消耗品代（ネームタグ等）@100×60名 = 6,000 その他消耗品代 10,000 消費税（10%） 1,600
事務費		12,600	
	通信運搬費	12,600	受講案内発送料 @210×60通 = 12,600
会議費		264,000	
	会場借料	220,000	会場使用料 @100,000×2回 200,000 消費税（10%） 20,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税（10%） 4,000
雑費		5,600	
	雑費	11,000	その他雑費 10,000 消費税（10%） 1,000
	端数調整	-5,400	
計		1,810,000	(消費税込)

5.和歌集編纂費用

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
物件費		3,850,000	
	印刷費	3,850,000	製本費 (A4判 2,000部) 3,500,000 消費税 (10%) 350,000
計		3,850,000	(消費税込)

6.管理費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		46,782,000	
	給料手当	46,782,000	役員報酬 11,500,000 職員報酬 29,282,000 派遣職員給与 5,000,000 通勤手当 1,000,000
法定福利費		5,500,000	
	法定福利費	5,500,000	健康保険料(介護含む)+厚生年金保険料+雇用保険+子供・子育て拠出金) ×12月 5,500,000
福利厚生費		1,753,750	
	福利厚生費	1,753,750	雇用保険料 ※法定福利費に含む 社会保険事務手数料等 150,000 現物支給昼食代 600,000 健康診断費用 312,500 その他福利厚生費 600,000 消費税(10%) 91,250
物件費		9,084,135	
	物件費	9,084,135	事務所家賃(申請分) 7,693,013 共益費 621,821 家賃消費税 769,301 ※それぞれ全体の6割
退職手当		3,040,115	
	退職手当	3,048,999	役員退職慰労金引当資産 1,285,000 職員退職給付引当資産 1,763,999
	端数調整	-8,884	
計		66,160,000	